

摂津市「南千里丘まちづくり構想」について

大阪府 摂津市では、新たな都市核（南千里丘地区）づくりとして、阪急電鉄 京都線の新駅の設置と、その新駅を中心に、公共施設などの再配置を行い、市域の利便性向上を目指した、同市の「南千里丘まちづくり構想」の検証を続けてまいりましたが、今般、その実現に向けて関係者が協力していくことについて基本合意いたしました。

概要は次のとおりです。

南千里丘まちづくり構想の概要

- 摂津市南千里丘と香露園の一部において、約 6.8ha のまちづくりを行います。
- 同地区に阪急電鉄 京都線の新駅を設置します。
- 同地区のまちづくりには、「ふれあい広場」、「旧総合福祉会館」などの市有地と、同地区にある民間企業用地を使用します。
- 事業手法は土地区画整理事業による整備を予定しています。
- 「健康・医療・福祉」「教育・文化」を、基本コンセプトとしたまちづくりを行います。
- 同地区における、旧総合福祉会館の機能や保健センター、社会福祉協議会、シルバー人材センターなど、公共施設の再配置を検討します。
- 公共施設のほか、商業業務施設、住宅などを3つのゾーン分けによりまちづくりを行います。
- まちびらきは 2010 年（平成 22 年）春頃を予定しています。

新駅の概要

- 設置場所（予定） 阪急電鉄 京都線 正雀駅～南茨木間（約 3.5km）
産業道路踏切道付近（正雀駅より約 1.5km、南茨木駅より約 2.0km）
- 駅設備の概要 地平駅舎
- 開 業 予 定 現時点では 2010 年春頃の開業を予定しておりますが、前述の摂津市によるまちづくりの進捗を踏まえつつ、今後さらに、新駅の開業に向けた詳細な検討を行ってまいります。

今後の予定

- 摂津市では、早期のまちづくりを目指し、関係機関等との調整を進めていく予定です。

（以 上）

摂津市「南千里丘まちづくり構想」位置図

